

咲いてまた 逢いたい人の 名を思い

コーヒー飲みすぎ おなかぐうぐう たえぬく

今年の人生 きびしくありつつも 茶栓立つ

温暖化 上昇気流に乗る 物価かな

肩書きが 消えた名詞の 名前が孤独

子よ妻よ ばらばらなれば 浄土なり

防寒着 人の温もり 身に染みて

帰ろかな帰るのよそうかな 甥姪に渡すお年玉

カップ麺 いろんな味を 知っている

先生の 前髪北上 桜前線

プライドを ゴミのように 捨てきれず

貧しさも あまりの果ては 笑い合い

何をしたいの どうしたいの そう問うあなたも

冬の日々 目覚ましがわり 朝の冷え

いる場所を 追い立てられて 途方に暮れ

公共施設 閉まって困って 夜まわり食糧支援

聞いてくれ とにかく話を 聞いてくれ

花の種 どんな型の 未来やら

散る花に 追い越されたる 教習車

ニュース聞く 大谷よりも 天気予報

年明け二日間もあるきっぱなし 朝もあるく まだあるく 【入賞】

はあ～ ようやくおわる この宿題

寒空に ただ歩く歩く こ凍ぬよう

頑張った 今年も生きたぞ 夜まわりで

泣きたいのは自分だけなのか 我が身をふりかえる

ニュース聞く 大谷よりも 天気予報

はとぼっぼ どこから聞いて やって来る (炊き出して)

冬の夜 靴底剥がれ 雪沁みる

まあいいさ 言わぬが花の 寒桜

冬ぎむの 手温めあってる 北の町

冬の土 踏むとザクザク 音が鳴る

一日中寒さで手の感覚なくなる みんな当たり前なのか

ゆで卵 皮がツルっと 剥けました 【大賞】

としのせの おてらのかねに よをかさね

わかってたら そうしていたよ 結果論

散歩中 犬の散歩に 癒される

幸せを 継ぎ足している 遅桜

支援者に こびる我が身の つれなさよ

仙台の 冬は寒すぎ 眠れない

何したら どうしていたら よかったか

年末の 駅の団欒 心にこたえ

ままならぬ 日々を生きぬく あと2円

我が寢床 初売りの列 失われ

冬ぎむの 手温めあってる 北の町

世の中は まじめに生きてたら 食いものにされる

俺だって お前だって 一緒だよ

初恋の 彼女思いし 北の宿

大丈夫 まだ大丈夫だと 言い聞かせ

寒暖差 ホームレスには 身にしみる

管理社会 食料廃棄で 飢える人多し

イベントで 居場所失う 我が身かな

いつのまに 自分もレジェンド 仲間入り 【入賞】

己がいのち 我がものだけじゃ ないと識り(しり)

あの時こうしていれば 毎年暮れの悔い

これ以上 つくるなオブジェ 居場所なく

花の種 どんな型の 未来やら